

広報かわべ

public relations

川辺の空には花火がよく似合う

KAWABBE TOWN

12月号
2014

美しく輝く 水辺と心を育むまち



川辺町メール配信サービス

「すぐメールかわべ」

防災・防犯・イベント・募集
・お知らせ・福祉・ごみなど

このQRコードから
登録できます →





団員一人一人が地域のリーダー

KAWABE FIRE DEPARTMENT

住民の生命と財産を守る消防団

地域密着型の組織

消防団は主に火災発生時の消火活動を行います。水害時の水防警戒や行方不明者の捜索など消防団長の招集命令に応じて出動します。

日頃は、緊急時に備えた訓練や点検、火災予防の啓発を行っています。

また、花火大会の警備や、地域で行われる行事への参加など地元根ざした活動も積極的に行っています。



地域住民と有事に備えます



火災を想定した訓練を披露する操法大会。会場は緊迫した空気となる

報酬支給もあります

消防団員は消防署の常勤消防職員とは異なる非常勤特別職の地方公務員です。

報酬に加え、災害や訓練に出動した場合には、出動手当てなどが支給され、一定期間（5年以上）勤務すると在職年数に応じた退職報奨金が支給されます。

また、活動中の事故・けがに対しては公務災害補償制度も適用されます。

町の平均年齢は31歳

消防団は法律に基づき各市町村で設置しており、川辺町在住または、在勤の18歳以上の男女が対象となっています。

町の消防団員は主に20代と30代の会社員や自営業の方々で構成されています。普段は仕事をしている傍ら、町や地域のために活動をしています。年齢差もありますが、地域を守るという使命感で各団員は団結して取り組んでいます。



「自分たちの地域を守る」の使命感で団結する団員ら

団員の確保が課題

地震や風水害などの災害は、毎年発生しており地域住民のつながりとともに、地域に密着した消防団のような防災組織の必要性が高まっています。

しかしながら、少子化による若年層の減少や就業形態の変化、地域への帰属意識の希薄化などから全国の消防団員数は減少傾向にあります。

現在の川辺町消防団においても団員定数174人をなんとか確保していますが、新入団員の確保に苦慮しています。

消防団では一緒に地域を守ってくれる仲間を募集しています。



4つの分団で構成され合計174人で消防活動にあたる



加藤優裕さん(32)
(鹿塩：入団1年目)

「地域住民とのつながりを大切にしたい」

高校卒業後、学業、仕事の関係で川辺町を離れていましたが、転勤を機に地元に戻ってきました。幼い頃から消防団員として活動する父親の姿を見ていましたし、地元に戻ってきて以来、地域に住む人たちの強いつながりの大切さや良さを改めて感じていたので、入団に対するためらいはありませんでした。入団してからは、同じ部に所属する同級生と談笑できることも嬉しく感じています。今後は、早く色々な技術や知識を身につけ、地域の人から頼りにされる団員になれるよう努力します。

「入団してから消防団のイメージが変わりました」

入団前は「プライベートな時間がなくなってしまう」など消防団活動に対してあまり良いイメージを持っていませんでしたが、いまは良かったと感じています。操法大会に出場して以来、消防団活動に対する気持ちが大きく変わりました。「大人になってからこんなに熱くなれることを経験できるなんて」と、むしろ楽しく感じています。そのほかにも入団してみないと分からない良い面を沢山発見することができました。入団に迷っている人がいたら、ぜひ一緒に活動しましょう。自分もそうだったように消防団に対するイメージは必ず払拭できます。



渡辺将貴さん(31)
(下麻生：入団5年目)



長瀬勝政さん(28)
(比久見：入団5年目)

「県大会出場は人生の財産になりました」

入団して地元の先輩や後輩と仲良くなれたことが、自分にとって一番の財産となっています。また、長く辛い訓練を乗り越え、一昨年の県操法大会に選手として出場したときには、いままでの人生では味わったことのない達成感でした。

また、何より自分が操法訓練で得た知識・技術を災害発生時にいかに生かせるかを常日頃から考えるようになりました。今後は、消火活動に加え、地震や風水害時に団員として何ができるのかを考えながら、それらに必要な知識や技術も身につけていきたいです。

「真剣に取り組むことでやりがいを感じる」

町外から転入してきたので、地域の仲間を増やしたくて消防団に入りました。うちの部は、訓練などを通じて強い絆が生まれ、何事にも全員で一生命取り組むという雰囲気なのでプライベートでの交流も含め、楽しく活動しています。

消防団は、大変やりがいのある団体です。それを知るには、まずは、入団して一定期間を真剣に取り組むことが必要になると思います。真剣に取り組めば取り組むほど、やりがいや楽しさを強く感じるすることができます。このような雰囲気を作ってくれた先輩たちに感謝し、後輩たちに伝えていきたいと思っています。



前島雄樹さん(36)
(西栃井：入団6年目)

事業所が消防団員を応援！！「ありがとね!消防団水防団応援事業所制度」



平成26年8月1日から開始されているこの制度は、岐阜県全域の約850の店舗・施設などにおいて、消防団員、水防団員を、一定のサービスを通じて応援しながら地域を挙げて盛り上げていくことを目的としています。

この目的にご賛同いただいた地元の店舗や施設からは左記のカードが発行され、団員やその家族などを対象に、割引サービスや特典を提供し、消防団を応援しています。

店舗一覧・サービス内容の詳細はこちらから

[消防団応援事業所制度](#)

[検索](#)



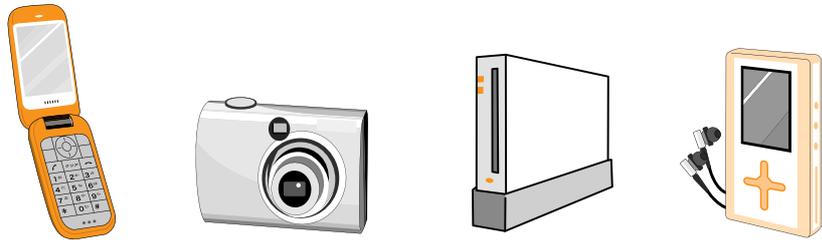
12月15日から「使用済小型家電」の回収を始めます！

今まで資源化されずに廃棄されていた携帯電話やゲーム機などの小型電子機器には、希少金属（レアメタル）が使われているため、それらをリサイクルするために『使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律』が平成25年4月1日に施行されました。

川辺町でも資源の再利用、ごみ減量のため、専用ボックスを設置し、使用済小型家電の回収を始めます。ご家庭で不要になった小型家電(対象品目に限る)の回収にご協力ください。

【回収対象物】

携帯電話、デジタルカメラ、ゲーム機、携帯音楽プレーヤー など



【回収開始日】

平成26年12月15日から

【回収場所】

施設名	受入日	受入時間
川辺町役場	開庁日	8時30分～
B&G海洋センター	月～金	17時15分

※年末年始については15ページの「年末年始の休館日のお知らせ」を参照ください。

【回収方法】

各施設に設置してある回収ボックスに投入してください。

ただし、回収ボックスに投入できる大きさの機器に限ります。

投入口の大きさは
15cm × 31cm!!
※この大きさに入る
ものが対象です。



【出す前にご確認ください】

- ・回収品目以外は投入しないでください
- ・個人情報はず必ず消してから投入してください
- ・電池(充電電池・乾電池など)は、あらかじめ取り外してお持ちください
- ・一度回収ボックスにいれたものは返却できません

☆詳しくは折込チラシをご覧ください

平成27年度

「放課後児童クラブ入所説明会」を開催します

- 日 時**：平成27年1月15日（木） 午後7時から
（午後6時30分から午後7時までの間に受付を終了してください）
- 場 所**：川辺町中央公民館1F研修室（託児室あり）
- 入所条件**：町内の小学生で、保護者の就労などにより平日の放課後・土曜日・長期休暇期間に家庭で保護できない状態が月に15日以上ある場合。
（入所申込者多数の場合は選考になります）
※当日は、「申込書」をお渡します。希望される保護者の方は必ずご出席ください。



☎川辺町教育委員会 ☎53-2650（内線515）

参加者募集

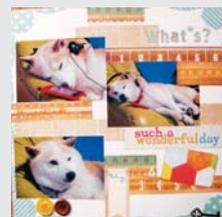
「スクラップブッキング講座」を企画しました



かも丸とかも美の
男女共同参画の会 企画

お気に入りの写真を飾り付けして世界で1つだけのアルバムを作りませんか？
「かも丸とかも美の男女共同参画の会」は、みのかも定住自立圏構想に基づいて、美濃加茂市と加茂郡の7町村の参加者の皆さんと一緒に男女共同をテーマに活動しています。

- 時 間**：平成27年2月7日（土） 午後1時30分から午後3時30分（午後1時から受付開始）
- 場 所**：川辺町中央公民館
- 対 象**：夫婦・家族（※小さいお子様は託児を利用できます）
- 参 加 費**：1組500円（当日集金します）
- 持 ち 物**：お気に入りの写真3枚以上、はさみ、定規、筆記用具
- 定 員**：美濃加茂市・加茂郡7町村で20組
- 申込方法**：直接、もしくは電話で役場企画まちづくり課までお申し込みください。
（※多数の場合は、抽選となりますのでご了承ください）
- 申込期限**：平成27年1月9日（金）



（作品例）

☎役場企画まちづくり課 ☎53-7213

町競争入札参加資格審査申請書の追加受付のご案内

平成27年度に町が実施する「一般業務委託」「物品等」の入札に参加を希望される者を対象に入札参加資格審査申請書の追加受け付けを行います。

なお、今回の入札参加資格の有効期間は1年間です。

受付期間：平成27年2月2日（月）から平成27年2月13日（金）【土日祝日を除く】
午前9時から正午、午後1時から午後4時

受付場所：川辺町役場2F総務課（持参のみ受付） ※郵送不可

申請区分：「一般業務委託」「物品等」

有効期間：平成27年4月1日から平成28年3月31日まで（1年間）

申請書等：「一般業務委託」「物品等」の申請書（川辺町独自様式）および提出要領は、役場総務課窓口で無料配布します。

町のホームページからもダウンロードできます。（ともに12月4日から）

（町ホームページ <http://www.kawabe-gifu.jp>）

※「建設工事」「測量・建設コンサルタント等」は、平成19年8月から岐阜県・市町村共同入札参加資格審査として、（財）岐阜県建設研究センターで受け付けていますので、ご注意ください。

☎役場総務課 ☎53-2511（内線218）
（財）岐阜県建設研究センター ☎058-277-1043

11/6

ボート大会で好成績
シングル優勝・ダブルスカル3位



兵庫県豊岡市の城崎ボートセンターで開催された「第23回全国中学校新人競漕大会」で、ぎふジュニアボートクラブ在籍の川辺中学校の選手が好成績をあげました。

【優勝】男子シングルスカルの部
日比野徳宏くん（2年生）下吉田 写真右

【3位】男子ダブルスカルの部
渡辺晃平くん（2年生）中川辺 同中
永吉正磨くん（2年生）中川辺 同左

3人とも今回の成績に対して「来年は全ての大会で今年以上の記録を残したい」と語ってくれました。

11/5

「温かいお弁当をどうぞ」
1日民生児童委員



民生児童委員協議会長の羽田堅治会長から委嘱状を受けた川辺中学校3年生の生徒5人が「1日民生児童委員」として町内（今回は中川辺地区）のひとり暮らしの高齢者宅に配食ボランティアの皆さんが作ったお弁当を届けました。

委員の生徒は「これを食べて元気を出してくださいね」と温かい声をかけて、お弁当を手渡しました。

配達を受けた方は、「若い子が来てくれるとうれしいわ」と喜んでいました。

11/21

園児が「勤労感謝」の訪問
いつもお仕事ありがとう



第1保育所の年長園児が「勤労感謝の日」にちなみ、役場・中央公民館・やすらぎの家などの公共施設や近くの医院を訪れました。役場では「いつもお仕事ありがとう」と感謝の言葉とともに園児による手作りの壁飾りが佐藤町長へ手渡されました。

佐藤町長は、「皆さんのお父さん、お母さんも毎日一生懸命働いています。今日帰ったら、いつもありがとうと感謝を言ってください。これからも先生の言うことを聞いてがんばってね。」と伝えると、園児らは元気よく返事をしていました。

11/5

納古山登山2000回達成
上川辺の市田薫さん（75歳）



山頂で記録達成を喜ぶ市田さん（2列目中央）

上川辺在住の市田薫さんが、川辺町と七宗町にまたがる納古山（633m）に登頂2000回を達成しました。13年目でのスピード快挙となります。

市田さんは、会社を退職後、病気で手術を受けた妻の健康維持にとウォーキングを夫婦の習慣にしていたが、13年前に身近な納古山の登山へと変更。

多い年は、年間に245回を数えるという市田さんは、今年で75歳。「あと10年で1000回登って、85歳までに3000回の記録を目標にしたい」と語ってくれました。

10/22

スポーツ奨励金 4つのボート大会で好成績

- ・第41回全日本大学選手権大会(8/21~8/24) 舵手なしクォドルブル 優勝
- ・第92回全日本選手権大会(9/11~9/14) 舵手なしクォドルブル 3位
- ・第55回全日本新人選手権大会(10/3~10/5) エイト 優勝
- ・長崎がんばらば国体(10/12~10/22) 成年男子ダブルスカル 準決勝進出



トロフィーを掲げる櫻井くん(写真右)

明治大学端艇部2年生の櫻井克茂さん(下川辺)が、全日本大学選手権大会など4つのボート競技大会で好成績をあげ、その結果報告に川辺町役場を訪れました。

櫻井さんに今年の感想を聞くと、「インカレ(全日本大学選手権大会)は悲願の優勝をすることができたが、日本選手権大会は優勝できずに残念だった。来年は全ての大会で優勝できるようにがんばりたい」と伝えてくれました。

佐藤町長は、「2016年のリオデジャネイロオリンピックや2020年の東京オリンピックに向けて、頑張ってください」と激励金を手渡しました。

10/25

優良運転者表彰伝達式 交通法令講習会



運転者教育の推進と運転マナーの向上を図るため、道路法令講習会が中央公民館で開催されました。

田原力さん(石神)、宮坂マチさん(中川辺)が緑十字銅章を受章したほか、計8人が表彰されました。

講習会では、最近発生している交通事故などの話があり、受講者は安全運転に決意を新たにしていました。

11/17

相互の活動を糧に 民生児童委員 意見交流会



山梨県笛吹市石和地区の民生児童委員が川辺町を訪れ、民生児童委員同士との交流会を行いました。各委員は10人程度のグループに分かれて日ごろの活動や取り組みを紹介したり、困難なケースを相談し合うなど活発な意見交換を行い、交流を深めました。

委員からは「自分の地区では行っていない地域独自の取り組みなど、興味深い話を聞くことができた。今後の活動に生かしたい」との感想が述べられました。

寄付・寄贈・奉仕作業

【川辺町社会福祉協議会へ】

愛菜の会 様
手作り椅子100脚



善教寺 様 (縁日バザー) 17,950円
匿名 オムツ

ご支援いただきありがとうございます



川辺ふれ愛まつり2014 with 花火大会



第3保育所の園児によるオープニング

11月8日・9日に「川辺ふれ愛まつり2014」が開催されました。

今回は、悪天候で夏に打ち上げることができなかった花火大会を同時開催し、朝から夜まで多くの人でにぎわいました。

また、ミニ商店街や美浜町の海産物即売コーナー、特設ステージや中央公民館での各種イベントも盛り上がりを見せました。

交通安全協会、消防団、ジュニアリーダーズクラブ、中学生をはじめ、多くのボランティアの方々にご協力いただきまして誠にありがとうございました。



カワベンジャーが火の怪人と対決！



↑手に汗握る「杉本里帆さんの空手の演舞」

↓鮮やかな衣装で「鳴子踊り」を披露



川辺の花火は最高

3度目の正直
11年ぶりとなった秋の花火大会



1. 福井県美浜町の「餅っこ隊」によるパフォーマンス
2. 雌鳥川のマス釣り大会
3. ふるさと川辺の旅情を歌う清水博正さん。美声で観客を魅了
4. 川辺太鼓にちびっ子も参加
5. ダンスのほかゴミ収集ボランティアをしてくれた中部学院大学の学生たち
6. クライマックスの餅投げ

中央公民館では、農産物品評会、芸能発表会、お茶会などが行われました。



各種表彰

9日は、屋外ステージで各種表彰式が行われました

(敬称略)

ハチマルニイマル

8020達成者表彰

平成26年度の8020達成者表彰が行われました。

対象者は、80歳以上の町内在住者で、ご自分の歯が20本以上ある方々です。

- ・櫻井 省三 (下川辺)
- ・加納奈加子 (中川辺)
- ・安藤 恵子 (上川辺)
- ・加藤 みよ (中川辺)
- ・三品 幸夫 (中川辺)



【受賞者の櫻井省三さんと加納奈加子さん】

農産物品評会 受賞者

【白菜の部】

銅賞 牧田 幹三

【大根の部】

金賞 神田 博重

【米の部】

金賞 高井 玉夫

【キャベツの部】

銀賞 加藤 幸支

【ゴボウの部】

銀賞 坪内 靖隆

【里芋の部】

金賞 橋本 福男

【小豆の部】

銀賞 櫻井 英子

【ニンジンの部】

金賞 坪内 靖隆

【ホウレンソウの部】

銀賞 坪内 靖隆

【サツマイモの部】

金賞 坪内 靖隆

【落花生の部】

銅賞 神田 博重

【ネギの部】

金賞 加藤 幸支

銀賞 坪内 靖隆

【ショウガの部】

銀賞 加藤 幸支



色も形も見事な農作物が並びました

特別賞

この賞は上記の作物のうち、特に優秀なものに与えられます

全国農業協同組合連合会岐阜県本部運営委員会会長賞：神田 博重 (大根)

可茂農林事務所長賞：橋本 福男 (里芋)

岐阜県農業協同組合中央会会長賞：高井 玉夫 (米)

めぐみの農業協同組合長賞：坪内 靖隆 (ニンジン)

川辺町議会議長賞：加藤 幸支 (ネギ)

川辺ふれ愛まつり実行委員会会長賞：坪内 靖隆 (サツマイモ)

環境ポスターコンクール入賞作品

賞	小学校	学年	名前
岐阜県中濃振興局長賞	東	5	元田 実侖
川辺町長賞	北	5	佐伯 蓮
川辺町教育長賞	西	5	石原 もも子
川辺町議会議長賞	西	5	櫻井 夕維
川辺町レジ袋削減協議会長賞	西	5	田原 こなつ
川辺町環境美化推進協議会長賞	北	4	後藤 蓮誠

写真右から左へ



【受賞者の皆さん (前列)】

川辺町中央公民館

まなびピア 川辺2014

11/22・23

「まなび」を楽しく紹介

町内の文化系サークルによる絵画や手芸、写真などの作品や子ども達のポスターや習字、絵画などの作品展示や公民館講座の受講生による演奏やまちの先生による体験コーナーなどで、大人も子どもも一緒になって楽しむことが出来ました。



二胡の演奏発表会



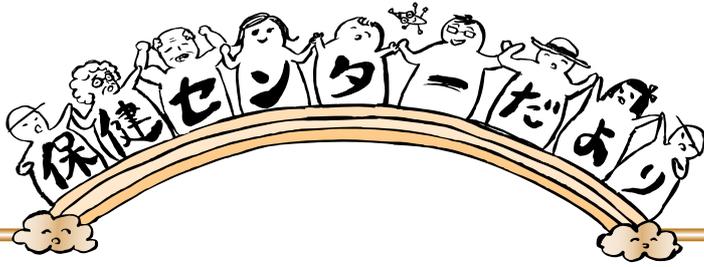
フリーマーケット



作品展示



絵馬作り



通常、感染症は服薬や安静にすることで自然に回復していきますが、抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は重症化することがあります。そのような場合は、すぐにかかりつけ医にご相談ください。

感染性胃腸炎(ウイルス性胃腸炎)に注意！ ※冬を代表する感染症です。

感染性胃腸炎の原因となるウイルスには、「ロタウイルス」や「ノロウイルス」などがあります。ロタウイルスは主に乳幼児が感染します。ノロウイルスはどの年代の方でも感染し、特に冬場に学校や施設などの集団生活の場で流行することがあり注意が必要です。

【症状】 発熱、吐き気・嘔吐、下痢（ロタウイルスは便が白色になることがあります）

【感染経路】 感染患者からの経口感染、飛沫感染、接触感染

【潜伏期間】 1～3日

【症状持続期間】 ロタウイルス感染症では約5～6日、ノロウイルス感染症では約1～3日

【治療方法】 特別な治療法はなくつらい症状を軽減するための対症療法が行われます。乳幼児や高齢者では嘔吐や下痢等による脱水症状を起すことがありますので、おう吐の症状がおさまったら少しずつ水分を補給しましょう。脱水がひどい場合は輸液が必要です。下痢止めは回復を遅らせますので注意しましょう。

【拡大防止】 嘔吐物や排泄物の処理には、マスクとビニール手袋、エプロンを着用しまわりの人が感染しないようにすることが大切です。拭き取ったおう吐物や手袋などは、ビニール袋に密閉して廃棄します。消毒にはアルコールは効果がないので家庭では塩素系漂白剤を使用しましょう。

症状が消失した後もウイルスの排泄は2週間～1か月ほど続くので、便とおむつの取り扱いに注意して下さい。

【予防】 手洗い、食品の加熱（85度以上で1分以上加熱）、調理器具等の殺菌消毒

詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

川辺町保健センター ☎53-2515



食育通信



～年末年始の食生活を見直して食べ過ぎ予防～

クリスマス、忘年会とイベントの楽しい季節になりました。外食や飲酒の機会が増え、1年のうちでもっとも太りやすいこの季節…

今回は食べ過ぎ予防のポイントを紹介します！

①「よく噛む」

脳が満腹だと感じるまでには、食べ始めから約20分かかります。一口に対して30回噛むことを意識し、ゆっくりと時間をかけて食べると効果的です。

②「ながら食べ」をしない。

満腹だと感じるのはお腹ではなく、脳の満腹中枢が刺激されることによって感じます。食事に意識をあまり向けずに食べると食べ過ぎにつながります。

③「腹八分目」

健康において理想的な状態です。

④「野菜を食べる」

食事の始めに野菜を十分摂取すると、食事量が少量でも満腹感を得られます。

健康管理に注意しながら、気持ちのよい年始を迎えたいものですね♪

川辺町保健センター ☎53-2515

10月中の届け出

*本人または届け出を出された方の希望により掲載しています。(敬称略)

おめでた

【出生】

地区	出生児	性別	保護者名
西栃井	小栗 <small>まなみ</small> 愛未	女	由里圭
西栃井	瀨瀬 <small>じゅり</small> 珠理	女	和哉
西栃井	田原 <small>ちさき</small> 千輝	男	巧
下川辺	日下部 <small>ひゅう</small> 陽悠	男	恭兵
比久見	黒岩 <small>とうら</small> 橙良	男	伸吾
下飯田	村上 <small>とうま</small> 斗真	男	仁哉

【結婚】

地区	氏名	お相手の方	
		出身	氏名
西栃井	田原 聖也	関市	中村美都世
比久見	安藤真理子	富加町	大竹 克典
下吉田	赤坂 博嗣	春日井市	大達 松美

おくやみ

地区	亡くなられた方	年齢	性別	世帯主
中川辺	岩井 みね子	86	女	久幸
中川辺	平田 隆久	81	男	本人
中川辺	幸村 繁	68	男	本人
鹿塩	横田 久子	81	女	好明
西栃井	堀江 街子	59	女	正成
西栃井	山田 美恵子	66	女	四三
下川辺	木下 守	85	男	本人
比久見	横山 千登志	94	男	昭彦

人口と世帯【平成26年11月1日現在】

人口 10,558人 (▲139)

男 5,190人 (▲80)

女 5,368人 (▲59)

世帯 3,755世帯 (+5)

(カッコ内は前年同月比)

12月の税

国民健康保険税 9期

*納付は便利な口座振替で

工業統計調査のお願い

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。

調査時点は26年12月31日です。

調査票へのご回答をお願いいたします。  政府統計

☎ 役場企画まちづくり課 ☎53-7213

水道メータの交換を行います。

水道メータは、計量法という法律により8年ごとの交換が義務づけられており、平成26年度中に交換が必要な水道メータの取り替え作業を、12月から3月にかけて行います。

※交換に際して、立会いの必要や、取り替え費用の負担はありません。

※交換作業時は15分程度の断水を伴います。

※交換作業は町から委託した下記業者が伺います。

(町が発行した身分証明書を携行しております)

※該当の方には別途、ご案内の文書を配布させていただきます。

【委託業者】株式会社中嶋設備 川辺支店
川辺町中川辺104-5 ☎53-2607

★水道管の凍結防止★

冬の冷え込みが厳しいとき、水道管が凍ったり破裂することがあります。

このような凍結を防ぐ方法として、厚手の布や発泡スチロール系保温チューブ(市販品)などを水道管に巻きつけ、その上にビニールなどを巻いて、直接冷気を受けないようにしてください。

詳しくは役場基盤整備課水道担当までお問い合わせください。

☎ 役場基盤整備課水道担当 ☎53-7214

ELタックスによる地方税の電子申告

川辺町では、エルタックスを利用した地方税の電子申告受付を行っています。これにより、今まで書面で行っていた地方税の申告が、自宅やオフィス等のパソコンからインターネットを利用して手続きを行うことができます。

利用できる税目は以下のとおりです。

- ・法人町民税の申告など
- ・固定資産税(償却資産)の申告
- ・個人町県民税(給与支払報告書など)

エルタックスを利用するためには、パソコンの設定や電子証明書の取得、(社)地方税電子化協議会への利用の届出等の手続きが必要です。詳しい内容や手続きについては、エルタックスホームページ(<http://www.eltax.jp/>)をご覧ください。

☎ 役場税務課 ☎53-2514



家屋を取り壊した際の固定資産税について

固定資産税は、毎年1月1日に「土地・家屋・償却資産」を所有している方に課税されます。

毎年4月半ばに役場から郵送する固定資産税納税通知書には、課税明細書(所有している土地、家屋の課税情報の一覧)を添付しています。その通知書に取り壊されている家屋が記載されている場合や、これから取り壊す予定のある方は下記のとおり手続きをしていただきますようお願いいたします。

※毎年1月1日以降に取り壊したものに関しては翌年度以降の税金に反映されてきます。

<登記家屋の場合>

家屋を取り壊してから、1カ月以内に当該家屋の滅失の登記を申請する義務があります(不動産登記法第57条)。家屋の登記は、「岐阜地方法務局美濃加茂支局(0574-25-2400)」が取り扱っています。

詳しくは法務局にお問い合わせください。滅失の登記が遅れる場合は、家屋滅失届出書に必要事項を記入し役場税務課まで提出してください。

<未登記家屋の場合>

家屋滅失届出書に必要事項を記入し役場税務課まで提出してください。届け出をもとに現況確認を行い、取り壊し時期に応じて台帳から抹消します。(平成26年1月1日以前に取り壊している場合、取り壊し時期の確認ができる証明書の添付が必要となります。)

※家屋滅失届出書は税務課窓口まで直接取りに来ていただくほか、川辺町ホームページ「申請書ダウンロード」より印刷できます。

☎ 役場税務課 固定資産税担当 ☎53-2514

川辺町の子育て支援ページ

12・1月の行事



教育委員会 ☎53-2650
 保健センター ☎53-2515
 児童館 ☎53-4451
 子育て支援センター ☎53-4388

児童館・子育て支援センター

- 乳幼児対象行事 13:30~**
 12月 6日(土) 映写会の日
 13日(土) なかまあそびの日
 20日(土) 工作の日(クリスマス)
- 小学生対象行事 10:30~**
 15日(月) 発育測定(10:00~11:00)
 22日(月) お弁当会

乳幼児学級

- 12月10日(水) 0-1歳児 クリスマス会・人形劇を楽しもう
 (児童館・子育て支援センターと合同)
 17日(水) 2歳児 クリスマス会・音楽劇を楽しもう
 18日(木) 3歳児 クリスマス会・おやつ作り
 1月 7日(水) 3歳児 親子ふれあい体操



3歳児学級 ハッピー ハロウィーン
 みんなで仮装をして、ゲームを楽しみました!!

たのしいクリスマス会

12月10日(水) 10:00~

児童館 多目的ホール
 えぷろん座さんの「人形劇」
 お楽しみに!
 (乳幼児学級と合同)



保健センター 育児相談

12月11日(木) 9:30~10:30 保健センターで受付
 保健師と管理栄養士が相談に応じます。

園庭開放 保育所で遊ぼう!

- | | | |
|-------|----------|-------------|
| 第1保育所 | 毎週木曜日 | 10:00~11:30 |
| 第2保育所 | 第2・第4水曜日 | 10:00~11:30 |
| 第3保育所 | 第2月曜日 | 10:00~11:30 |

公民館図書室 おはなし会

- こぐまちゃんの会 (0~3歳未満児向け)
 12月11日(木)・25日(木) 11:00~
 おはなしポート (クリスマス会のおはなし)
 12月20日(土) 11:00~

おもちゃの広場

- 12月15日(月) 10:30~11:30
 児童館 多目的ホール
 おもちゃのコンサルタントさんが、グッド
 トイや岐阜の木のおもちゃを持ってきてく
 れるよ。



あらたまプラン ふれあいがひろがる町「かわべ」をめざして
 毎月1日・15日を中心に、あいさつを積極的に交わす「あいさつ運動」を推進しています。

子育てコラム ワクワク子育て 子ども部屋を与えるときには、そのルールも考えよう。

最近、子ども部屋の問題がいろいろと出てきています。
 子どもが部屋に閉じこもると、親の注意が行き届かなくなったり、親子の会話が減ったりし
 ます。また、子ども部屋が犯罪の場になってしまう例もあります。
 子ども部屋を子どもの成長に役立つようにするには、ルールが必要です。居間に顔を出して
 から部屋に入る、子ども部屋に鍵をかけない、友人は部屋に入れる前に親に紹介する、親はそ
 の責任として必要なときに子ども部屋に入るなど、子どもの様子をしっかりと把握できるように、
 各家庭で子ども部屋のルールづくりをしましょう。

(家庭教育手帳ワクワク子育て・文部科学省発行より)





都会の孤独

師走に入り1年を振り返ってみると、今年もまた、多くの自然災害が各地を襲ったことに思い至ります。御嶽山の噴火、広島土石流、飛騨高山の豪雨災害をはじめ、自然の脅威を改めて痛感いたします。犠牲となられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

さて、10月の後半から12月にかけては、国の来年度予算編成も大詰めを迎えます。この時期には、全国各地から地域の施策実現のため、なんとか国の予算を獲得しようと、要望書を携えた陳情団が霞ヶ関、永田町を訪れます。私も、川辺町固有の施策のため、また可茂地域、岐阜県、全国町村会などの、財政対策・地震防災・福祉医療・教育文化スポーツ・道路整備・治山治水・農業振興・エネルギー対策等々、幅広い要望のため上京し、各省庁・国会議員の先生方にお会いし要望させていただきました。

名古屋から東京までは、新幹線を利用します。東京での移動手段は、整備された地下鉄網を利用することが多く、各路線を効率よく乗り継ぎながら、目的地まで最短時間で移動できるよう考えます。他の市町村長に同行するときはそうでもあり

ませんが、一人で移動するときなどは、新幹線でも、都内の地下鉄でも、様々な年齢層の人々が、様々な服装で、様々な目的で乗り合わせてくるのに、改めて驚くことがあります。当たり前のこととはいえ、東京の人口の多さ、人々の多様さに驚いてしまうのです。

たとえば私が要望活動で地下鉄に乗っているとしても、それを誰一人知りません。同じように、自分の隣の人が、いかなる目的でどこまで乗っていくのか、尋ねない限り分かりません。隣り合った人が、どういう人で、どんな人生を歩んでいるのか、誰も気にもかけません。それぞれの人が、一人黙って地下鉄に乗り、自分の目的地へ向かっている。その人にはその人の家族があり、仕事があり、あるいは学校があり、その人なりの人生を歩んでいる。同じ列車に乗り合わせても、もう二度と会うこともないでしょう。そんな不思議さを感じてしまうのです。一億人国家には、一億通りの人生がある。けれども、日本人としての共通した言語があり、価値観があり、情感がある。東京へ来ると、都会の孤独を感じるがあります。すこし、感傷的になってしまいました。

川辺町長 佐藤光宏

「児童扶養手当法」の一部が平成26年12月1日から改正しました

これまで、公的年金※を受給する方は児童扶養手当を受給できませんでしたが、平成26年12月以降は、年金額が児童扶養手当額より低い方は、その差額分の児童扶養手当を受給できるようになります。

児童扶養手当を受給するためには、役場住民課への申請が必要です。

※ 遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など

※ 児童扶養手当とは…18歳に達する日以後の最初の年度末までの児童を持つ母子家庭の母親、または養育者に支給される手当のことをいいます。

●今回の改正により新たに手当を受け取れる場合

- ・お子さんを養育している祖父母等が、低額の老齢年金を受給している場合
- ・父子家庭で、お子さんが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合
- ・母子家庭で、離婚後に父が死亡し、お子さんが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合 など

●新たに手当を受給するための手続き

児童扶養手当を受給するためには、役場住民課への申請が必要です。

●支給開始日

◆手当は申請の翌月分から支給開始となります。ただし、これまで公的年金を受給していたことにより児童扶養手当を受給できなかった方のうち、平成26年12月1日に支給要件を満たしている方が、平成27年3月までに申請した場合は、平成26年12月分の手当から受給できます。

◆平成26年12月～平成27年3月分の手当は、平成27年4月に支払われます。

*受給している年金額が手当額よりも低いかなど、詳しくは役場住民課までお問い合わせください。(役場住民課 ☎53-2513)

＜参考：児童扶養手当の月額＞ (平成26年4月～)

- ・子ども1人の場合
全部支給：41,020円
一部支給：41,010円～9,680円
(所得に応じて決定されます)
- ・子ども2人以上の加算額
2人目：5,000円、
3人目以降1人につき：3,000円

・ 年末年始の休館日のお知らせ ・

●は、開庁・開館日	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28	12/29	～	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8
	水	木	金	土	日	月		土	日	月	火	水	木
川辺町役場	●	●	●	休み(宿日直が対応)				●	●	●	●	●	●
中央公民館	●	●	休み				●	●	●	●	●	●	●
中央公民館図書室	●	●	休み				●	●	●	●	●	●	●
北部公民館	●	●	休み				●	●	●	●	●	●	●
B&G海洋センター	●	●	●	●	休み			休館日	●	●	●	●	●
やすらぎの家	●	●	●	●	休み			●	●	●	●	●	●
川辺町児童館(東児童クラブ)	●	●	●	休み			●	●	●	●	●	●	●
子育て支援センター	●	●	●	休み			●	●	●	●	●	●	●
西児童保育所	●	●	●	休み			●	●	●	●	●	●	●

問 役場企画まちづくり課 ☎53-7213



岐阜県広報

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デジ編集)もあります

清流の国ぎふ

県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」放送中
(放送日)木曜 18:56~19:00
(再放送)日曜 20:56~21:00

県の人口 / 2,042,135人(740人減)
男 / 987,393人(270人減)
女 / 1,054,742人(470人減)
※平成26年9月1日現在 ※()内は前月との比較
最新の情報は、県統計課ウェブサイトでご確認ください

ミナモも
出てるよ。
見てね!



情報ボックス

8ch dポタンで県広報 毎週木曜日更新

お知らせ 雪情報システムの稼働開始

冬期の道路を走行の際は、「冬タイヤ」を装着し、安全な速度でゆとりある運転をしましょう。12月から、ウェブサイトにて道路の降雪・積雪・凍結などの雪観測情報を提供します。お出かけの際の参考としてください。

岐阜県 雪 検索
●問/県道路維持課 ☎058(272)8535

案内 ウイルス性肝炎患者等の重症化予防

県や市町村が行う肝炎ウイルス検診で陽性と判定され、フォローアップ(受診状況の確認、講習会の案内等)に同意した方の初回精密検査費用を助成します。陽性と判定された方は、保健所や市町村が行うフォローアップに登録を。

案内 U・Iターン合同企業説明会 in 東京・大阪・京都

県内企業と出会うチャンスです。保護者の皆様、県外の大学等に進学しているお子様にお知らせください。※申込不要・無料

ビル(大阪)、6日(金)メルパルク京都(京都) いずれも13:00~16:00

- 対象/U・Iターン就職を希望する2015年3月卒業予定の学生・一般求職者
- 問/岐阜県総合人材チャレンジセンター(本所) ☎058(278)1149

相談 弁護士による無料法律相談

- とき・ところ/平成27年1月7日(水)、21日(水)、2月4日(水)、18日(水)いずれも13:00~15:50 県民生活相談センター(岐阜市)
- 定員/各日8人(先着順)
- ※開催日の2日前までに申込先に電話
- 申込先・問/県民生活相談センター ☎058(277)1001

試験 国際たくみアカデミー 入学試験

- 職業能力開発短期大学校一般推薦(後期日程)・一般入学試験(二次募集)(生産技術科、建築科)
- 試験日/平成27年2月9日(月)
- 受付/平成27年1月19日(月)~29日(木)
- 職業能力開発校短期課程入校試験(後期日程)(設備システム科、住宅建築科)
- 試験日/平成27年1月30日(金)
- 受付/平成27年1月9日(金)~22日(木)
- 試験場所/国際たくみアカデミー(美濃加茂市)
- 願書/国際たくみアカデミーで配布
- ※二次募集は実施しないことがあります。
- 問/国際たくみアカデミー ☎0574(25)2423

試験 岐阜県農業大学校 入学試験(一般)

- 試験日/平成27年1月23日(金)
- 試験場所/岐阜県農業大学校(可児市)
- 受験資格/高校卒業程度
- 願書/農業大学校で配布
- 受付/12月8日(月)~平成27年1月16日(金)
- 問/岐阜県農業大学校教務課 ☎0574(62)1226

試験 国際園芸アカデミー マイスター科一般入試(第2回)

- 試験日/平成27年1月31日(土)
- 試験場所/国際園芸アカデミー(可児市)
- 願書/国際園芸アカデミーで配布(ウェブサイトから入手可) [国際園芸アカデミー 受験情報] 検索
- 受付/平成27年1月5日(月)~16日(金)
- 問/国際園芸アカデミー教務係 ☎0574(60)5250

募集 森と木の仕事セミナー

- 森や木に関わる仕事への就職・転職を考える人を対象にセミナーを開催します。※要申込・無料
- とき・ところ/平成27年1月4日(日)9:50~16:00・じゅうろくプラザ研修室1(JR岐阜駅前(岐阜市)) ●定員/25人(先着順)
 - 申込方法/ウェブサイトの申込フォームから [森と木の仕事セミナー] 検索
 - 申込期限/12月26日(金)16:30
 - 問/森林文化アカデミー ☎0575(35)2525

この情報は平成26年10月27日現在のものです。この紙面に関するお問い合わせは、県広報課まで

☎058(272)1111(代) FAX 058(278)2506

まちのカレンダー12月・1月

12/7	野尻内科医院	☎24-0633	12/28	木沢記念病院	☎25-2181	1/3	日江井外科	☎25-2624
12/14	安田内科クリニック	☎27-5088	12/31	和知すこやかクリニック	☎43-3001	1/4	太田メチエカルクリニック	☎26-2220
12/21	太田メチエカルクリニック	☎26-2220	1/1	みのかち西クリニック	☎28-5310	1/11	木沢記念病院	☎25-2181
12/23	黒岩内科リハビリクリニック	☎25-2181	1/2	岐阜健康センター	☎28-8425			

休日急患診療日は
こちら↓

日にち	行事・相談	学校・保育所	ごみ収集 燃えるごみ(毎週月・木)
4 木			
5 金	人権相談(やすらぎの家) 13:00~16:00	参観日(各小)	
6 土		劇発表会(2保) おたのしみ会(3保)	
7 日			
8 月			
9 火			
10 水	無料法律相談(やすらぎの家) 13:00~16:00		ペットボトル・蛍光管
11 木		ピース集会(中)	ペットボトル・蛍光管
12 金			容器包装プラ(朝8:00までに)
13 土		劇発表会(1保)	
14 日	衆議院議員総選挙		ガラス・資源ビン・粗大ごみ
15 月	健康相談(保健センター) 10:00~11:00		
16 火			
17 水			
18 木	健康相談(やすらぎの家) 10:00~11:00		
19 金			
20 土			
21 日			
22 月			
23 火			
24 水		クラスメス会(1保・3保)	ペットボトル
25 木		クラスメス会(2保)	ペットボトル
26 金	●川辺町消防団年末夜鷹 (30日まで)	保育納め(各保) 総業式(各小中)	
27 土			
28 日			
29 月			
30 火			リサイクルステーション休み ~5日まで

日にち	行事・相談	学校・保育所	ごみ収集 燃えるごみ(毎週月・木)
31 水			
1 木			☆燃えるごみの収集はありません
2 金			
3 土			
4 日	川辺町消防出初式		
5 月		保育始め(各保)	☆年始最初の燃えるごみ 収集日です
6 火			リサイクルステーション再開
7 水	健康相談(保健センター) 13:00~14:00	始業式(各小中)	
8 木		県学習状況テスト(中2年) 実力テスト(中1年)	
9 金			容器包装プラ(朝8:00までに)
10 土		資源回収(北小)	
11 日	川辺町成人式(中央公民館)		

年末年始のごみ収集

右の日程表をご確認いただき、間違いないように提出してください。また、年末年始はごみが多く出ますので、収集に時間が掛かります。ごみの散乱防止のためガラス避けネットをしつかり掛けるなど、ご理解とご協力をお願いいたします。

日にち	収集あり→○ 収集なし→×
平成26年12月29日(月)	○
平成27年1月1日(木)	×
平成27年1月5日(月)	○

大掃除のごみは…

毎年、年末に大型のごみが多く出されます。収集できる量には限界がありますので、なるべく年末を避けて出していただきますようお願いいたします。また、規定サイズを超えるごみ、大掃除などに伴う大量ごみはひまわりクリーンセンター八百津工場に10kg324円で直接持ち込めます。詳しくは下記にお問い合わせください。

【ひまわりクリーンセンター八百津工場 ☎0574-43-8211】
家電を処分するときは、違法な不用品回収業者に絶対に渡さないでください。
国内外での環境汚染につながっています。



問 役場産業環境課 ☎53-7212